

概 況

1. 入荷(と畜)状況

総入荷数 84,284頭 で、畜種別では牛 5,105頭(子牛6頭含む)(対前年度25.7%増)、豚 79,179頭(同8.6%減)であり、牛は増頭、豚は減頭した。

道府県別では、成牛は三重県 3,264頭(64.0%)、愛知県 814頭(16.0%)、岐阜県 348頭(6.8%)で3県で 86.8%を占め、以下 長野、北海道 等から入荷があった。

豚については、三重県が76,570頭と 96.7%を占め、以下 岐阜、石川 から入荷があった。

2. 取引状況

総取引頭数は 77,759頭で、畜種別では牛 905頭(対前年度 26.9%増)、豚 76,854頭(同 9.7%減)で、牛は増頭、豚は減頭した。

総取引重量は 6,126,357.4kg(同 8.2%減)で、畜種別では牛 370,299.0kg(同31.4%増)、豚 5,756,058.4kg(同 9.9%減)で、牛は増加、豚は減少した。

総取引金額は 3,228,249,053円(同 8.4%減)で、畜種別では牛 515,171,080円(同 4.0%増)、豚 2,713,077,973円(同 10.5%減)で、牛は増額、豚は減額した。

3. 年間市況

畜種別の平均価格は、牛は 1,391円(対前年度 367円安)、豚 471円(同 3円安)であった。

4. 部分肉処理

牛は、年間で1,391頭処理し、前年度(1,064頭)に比較して増加した。
また、3月から豚部分肉処理の本格稼働が始まり、783頭処理された。